

2019 年度 11 月野鳥と自然観察会 報告

日 時	2019 年 11 月 10 日 9 時 30 分～12 時 20 分		記録者 北浦きし子	
探鳥地	神戸市立森林植物園			
参加人数	在校生 16 名	相談役 1 名	総計 17 名	天候：晴れ
観察コース	神戸市立森林植物園園内			
観察概要	<p>本日は、日本野鳥の会ひょうごの定例会に参加しました。秋晴れの紅葉シーズンでもあり、定例会の一般参加者はシルバーカレッジの野鳥の会の参加者の人数をはるかに上回り、開催者の日本野鳥の会ひょうごのスタッフは困惑気味でした。ベビーカーに生後 3 か月位の赤ちゃんを乗せて若いご夫婦も参加されました。シルバーカレッジでは見られない風景です。</p> <p>萩の小径でオオマシコを待ちましたが、今年も空振りです。スポーツ広場の外周の高木のとっぺんにモズがいました。モズの「はやにえ」という習性があります。帰ってから調べると、モズの『はやにえ』の機能をついに解明！—はやにえを食べたモズの雄は、歌が上手になり雌にモテると、大阪市立大学の HP に興味深い記事がありました。ご参考までに URL を張り付けておきます。</p> <p>https://www.osaka-cu.ac.jp/ja/news/2019/190513</p> <p>多目的広場では大勢の目があるので野鳥も姿を現さず、我々が移動しはじめると、ハクセキレイ 2 羽が芝生に下りてきました。</p> <p>最後は、青葉トンネルを通り抜けたところに生えているカラズザンショウの実に約 10 羽の野鳥が出たり入ったりと頻繁に食餌。それを観て我々も空腹を覚えました。お終い。</p> <p>【観た鳥】カルガモ、キジバト、コゲラ、モズ、ハシブトガラス、ヤマガラ、シジュウガラ、ヒヨドリ、エナガ、メボソムシクイ、メジロ、シロハラ、マミチャジナイ、ルリビタキ、ジョウビタキ、キビタキ、スズメ、ハクセキレイ、カワラヒワ、イカル、ホオジロ。21 種</p> <p>【鳴き声を聞いた鳥】アオジ、ソウシチョウ。2 種</p>			
次回以降の予定	11 月 30 日（土）9：30 神戸市立森林植物園。下見会はありません。			



日向ぼっこ？違います。なわばりを見張っています。



野鳥の数より人間の方が多し探鳥会。